

和歌山てらこや講演会

千年の願い 心繋ぐ明日へ



『京鹿子娘道成寺』 初代歌川豊国 道成寺蔵

道成寺絵巻

創作落語熊野詣 & 熊野曼荼羅絵解き

雄大な自然の中で、悠久のときを超え
現在も輝き続けるふたつの物語。
未知なるパワーに包まれたその物語は、
これからも未来へと語り継がれていく。
和歌山の魅力で新しいあなたを発見。

特別講演会

この機会をお見逃しなく！

開催日時

平成24年 **2月4日**(土)

第一部 14:00～15:30

第二部 17:00～18:30

平成24年 **2月5日**(日)

第一部 11:00～12:30

第二部 14:00～15:30

【第一部】講師 道成寺 副住職 小野 俊成

テーマ 道成寺に伝わる安珍と清姫の物語を描いた「道成寺縁起」の絵解き説法と、道成寺物と呼ばれる古典芸能を紹介。

【第二部】講師 熊野亭雲助 今熊野比丘尼

テーマ 故五代目桂文枝師匠が度重なる熊野体験をふまえて創作した落語「熊野詣」と熊野比丘尼による「熊野曼荼羅」の絵解きを実演。

開催場所

文化放送本社12階
メディアプラスホール
(JR浜松町駅北口すぐ)

文化放送
FM1134



紀伊半島大水害復興キャンペーン
そろそろ和歌山に行ってみよう
キャンペーン2012



熊野観心十界図

くわしくは裏面をご覧ください

講演会<1日2講演、全4講演> ※開場受付は各部30分前～

[第一部 講師] 道成寺 副住職 小野 俊成

[第二部 講師]

ゆ やていくもすけ
熊野亭雲助

いまくまの びくに
今熊野比丘尼

平成24年 **2月4日**(土) 第一部 14:00～15:30

演題 釣鐘物語～道成寺の鐘が歩んだ歴史～

内容 鐘で名高い寺は多い。しかし「鐘を無くした寺」として知られるのは道成寺だけだろう。安珍(あんちん)と清姫(きよひめ)の伝説を描いた絵巻『道成寺縁起』の写本を広げつつ、男と女とカネの事件について語ります。

第二部 17:00～18:30

演題 創作落語「熊野詣」と熊野曼荼羅の絵解き

内容 故五代目桂文枝師匠が度重なる熊野体験をふまえ、創作した「熊野詣」を制作にかかわった地元の落語家・熊野亭雲助が演じ、今熊野比丘尼が「熊野観心十界図」「那智参詣曼荼羅」の絵解きを実演します。

平成24年 **2月5日**(日) 第一部 11:00～12:30

演題 道成寺物の世界

内容 安珍と清姫の伝説に基づく古典芸能は「道成寺物」と呼ばれ、能・歌舞伎・文楽・日本舞踊など、その作品数は百を超えます。『道成寺縁起』の絵解きと共に、古典から新作まで、その代表作を映像で紹介いたします。



道成寺縁起堂での絵解き説法風景

第二部 14:00～15:30

演題 創作落語「熊野詣」と熊野三山参詣曼荼羅の絵解き

内容 故五代目桂文枝師匠が度重なる熊野体験をふまえ、創作した「熊野詣」を制作にかかわった地元の落語家・熊野亭雲助が演じ、今熊野比丘尼が、世界遺産登録を機に制作された「本宮参詣曼荼羅」「新宮参詣曼荼羅」と旧来の「那智参詣曼荼羅」の絵解きを実演します。



重要文化財 道成寺縁起



熊野亭雲助落語風景



参加人数 各回100名 **参加費** 無料

参加特典 参加者全員にノベルティプレゼント

場所 文化放送本社12階メディアプラスホール(JR浜松町駅北口すぐ)
〒105-8002 東京都港区浜松町1-31

申込方法 事前申込制・先着順
電話・FAX・メール・はがきにて受付



申込先/主催者&お問い合わせ

(社)和歌山県観光連盟
わかやま喜集館

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館B1

TEL 03-3216-8000 FAX 03-3216-8002

E-mail wtkankou@sepia.ocn.ne.jp

ホームページ www.kishukan.com

営業時間 10:00～19:00(日曜・祝日は～18:00)



申込欄

FAXでのお申し込みはご記入のうえ、このまま FAX 03-3216-8002 までお送りください。

参加希望講演 ①～④をお選びください(○で囲む)

① 2月4日(土) 第一部 ② 2月4日(土) 第二部 ③ 2月5日(日) 第一部 ④ 2月5日(日) 第二部

| | | | |
|-------|----------------|-----|--|
| 代表者氏名 | その他参加者名 3名分 | | |
| 代表者住所 | 〒 | TEL | |
| | | FAX | |